

福島県西会津町「アントレプレナーシップスクール」(平成15年度)

<p>教育の対象者 南東北(福島県、宮城県、山形県)の参加を希望する中学1～2年生</p> <p>教育の実施者 〔主催〕 福島県西会津町 福島県西会津町教育委員会 東北経済産業局</p> <p>教育プログラムの企画者 福島県西会津町 会津大学 助教授 清野 正哉 氏 (株)ジャストシステム 公共システム部</p>
<p>教育プログラムの目標 市場のグローバル化、情報技術の進歩、産業構造の変化などから市場環境が激変し、自立心、創造力、判断力、社会性などの資質を兼ね備え、生きる力や生活していく力などのアントレプレナーシップを持ち合わせた人材の輩出が強く望まれていることをふまえ、「就職難を何とかしろ」と文句を言う人間ではなく、自分で企業を興し、逆に人を雇う人材を育成する。</p> <p>教育プログラムの目的 地方発で、知的財産マインド・起業マインドを持った中学生を育成するため</p>
<p>教育プログラムの内容 実施期間・回数・頻度・延べ時間 ・2003年12月20日(土)13時～21日(日)14時 1泊2日</p> <p>実施場所 ・福島県西会津町立西会津中学校</p> <p>対象者の人数規模 ・福島県西会津町立西会津中学校はじめ、南東北(福島県、宮城県、山形県)の中学1～2年生37名 約4人毎の10グループ</p> <p>プログラムの内容 ・知的財産マインド&企業マインド育成のための専門家による講演 ・大学生によるビジネスモデル・プレゼンテーション ・コミュニケーション体験ゲーム ・ビジネスプランの情報を考え出すゲーム ・ビジネスモデル作成体験 ・ビジネスモデル中間発表とプランの修正 ・ビジネスモデル・プレゼンテーション</p> <p>講師 ・会津大学 助教授 清野 正哉 氏 ・電気通信大学 客員教授 竹内 利明 氏 ・墨田中学校 教諭 三橋 秋彦 氏 ・会津大学院生(アシスタント)</p> <p>使用教材 ・特になし</p>
<p>教育プログラム実施にかかる事業費 参加者1人3,500円(食費) 事業費を東北経済産業局が助成</p>
<p>教育プログラムの効果 子ども達は、グループ活動を通し、1人ではできない様々なアイデアや発想が、他の</p>

<p>人の話していることの中にあることに気付いた。 子ども達は、ビジネスを進めていく中では多くの人との関わりがあることを理解した。 インターネットを活用して情報を集めてビジネスプランを作成する作業に、子ども達は活き活きと真剣に取り組み、活発な議論をしていた。 講師、大学院生その他、西会津町職員、西会津町教育委員会職員、福島県中小企業団体中央会、起業関係NPO法人、民間企業等が立ち会い、必要に応じてアドバイスをおこなう等の協力をしたことで効果があった。</p>
<p>教育プログラム実施にあたっての課題 中学生だけでビジネスプランを作成するのは難しいため、大学生の指導は重要である。</p>
<p>照会先 福島県西会津町 地域振興課 ・〒969-4406 福島県西会津町野沢字下小屋 ・TEL:0241-45-2211</p>

(資料)モニタリング結果
西会津町資料、西会津中学校学校だより